



河内小学校だより

NO. 9

学校教育目標 「夢と志」をもち未来に向かって果敢に挑戦する児童生徒の育成
河内小合言葉 ～和気・本気・根気・元氣～

令和 7年12月
文責 大星 篤志
中島 敦夫

2025年も残りわずかとなりました。地域・保護者の皆様には、今年も本校の教育推進にご協力いただき、ありがとうございました。

持久走大会

12月11日（木）に持久走大会がありました。持久走当日は、低学年は1200m、中学年は1500m、高学年は2000mを走ります。

持久走の学習では、「競争」を目的とするのではなく、体力づくり・健康習慣の形成・自己目標への挑戦・運動の楽しさを児童が味わうことを目指して学習の機会を設定しています。9月より朝学習の時間を活用して少しずつ、取組を進めてまいりました。

当日は、民生委員・児童委員の皆様や保護者の方にコースの見守りのご協力をいただきました。また、多くの保護者の皆様に応援に来ていただきました。皆様の温かいご声援の後押しもあり、児童は普段以上の力を発揮して自身の記録の向上を目指して最後まであきらめることなく走っていました。今回の学びを「他の場面でも目標を設定して学びを進めること」、「最後まで粘る強く頑張ること等」様々な面で活かせるように支援を続けていきます。



広域オンライン事業

今年度、本校4・5・6年生は、東広島市教育委員会と広島大学が共同で実施しているの広域オンライン事業の事業を社会科の学習などで活用しています。オンラインを通して、普段訪れるができない場所を見せていただいたり、そこに働く方々のお話を聞けたりして貴重な経験をしています。また、学習の中で普段関わることができない他校の児童（他県の児童との交流もあります）との意見交流を通して学びを深めることができることも有意義なものとなっています。今後もこの貴重な学びの場を有効活用していく予定です。



先日は、5年生の学習で広島大学の草原教授が来校し本校をホスト会場として、市内の学校に発信しました。

お手伝いのススメ

冬休みは家族で過ごす時間が増える貴重な機会です。ぜひ、この期間に「お手伝い」を家族の習慣として取り入れてみてください。家庭での経験は、学校での学びと同じくらい大切な「生きる力」の育成につながります。一般的にお手伝いには次のような効果が期待できるとされています。



○責任感を育てる

「自分に任された仕事をやり遂げる」という経験は、責任感を芽生えさせます。小さな役割でも「自分が家族の一員として役立っている」という自覚につながります。

○生活力を身につける

家の掃除、洗濯物をたたむ、配膳等の経験は、将来の自立に欠かせない力です。日常の中で自然に身につけることができます。

○感謝の心を育む

家事の大変さを知ること、普段支えてくれている家族への感謝の気持ちが生まれます。「ありがとう」という言葉が自然に出てくるようになります。

お手伝いは、食卓の準備や片付け、ペットの世話等の身の回りのできそうなことから始めてください。その際、お子さんが「できた!」と達成感を味わえるよう、ぜひ温かい言葉をかけてあげてください。このことが自己有用感の育成にもつながります。

1月の行事予定

日	曜	内 容	日	曜	内 容
1	木	元日	21	水	オンライン事業〈6年〉
6	火	冬季休業終了	23	金	参観日 学級懇談会 PTA企画委員会
7	水	後期後半始めの会、委員会（5校時）	26	月	イングリッシュチャレンジデー（5・6年5校時）
8	木	書き初め会（3、4校時） 河内放課後子供教室（4～6年）	27	火	読み語り（1～3年6校時）
9	金	みんなゼミ	29	木	河内放課後子供教室（1、2年）
12	月	成人の日	30	金	令和8年度入学児童説明会・体験会（午後）
13	火	スクールカウンセラー相談日	<ul style="list-style-type: none"> ・ALT ピアソン先生 1/9、23、30（金）来校 ・通級指導教室 加藤先生 1/14、21、28（水）来校 ・書写指導 左田先生 1/7、14、21、28（水）来校 ・朝読書（高岡様 古城様 中務様） 1/8、15、22、29毎週金曜日 		
14	水	キャリア、標準学力調査（国）全学年			
15	木	標準学力調査（算）全学年 河内放課後子供教室（3年）			
16	金	昔遊びの会（1・2年生）			
20	火	職員研修のため4時間授業 諸費引落し			

皆様、よいお年をお迎えください。2026年も職員一同、頑張ります。新年もどうぞよろしく願いいたします。